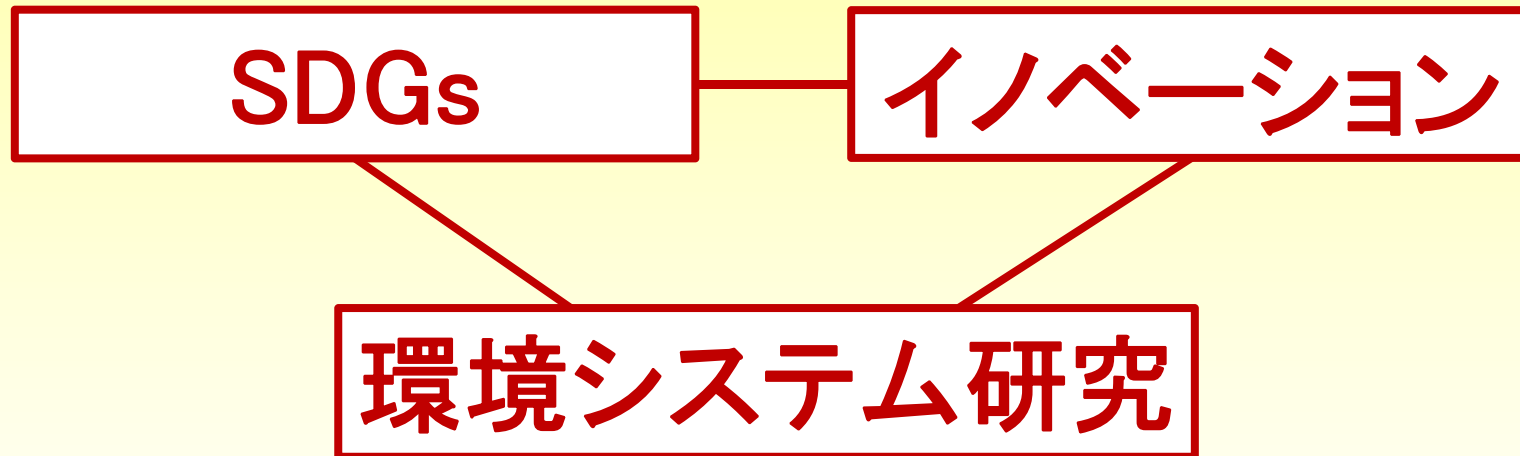


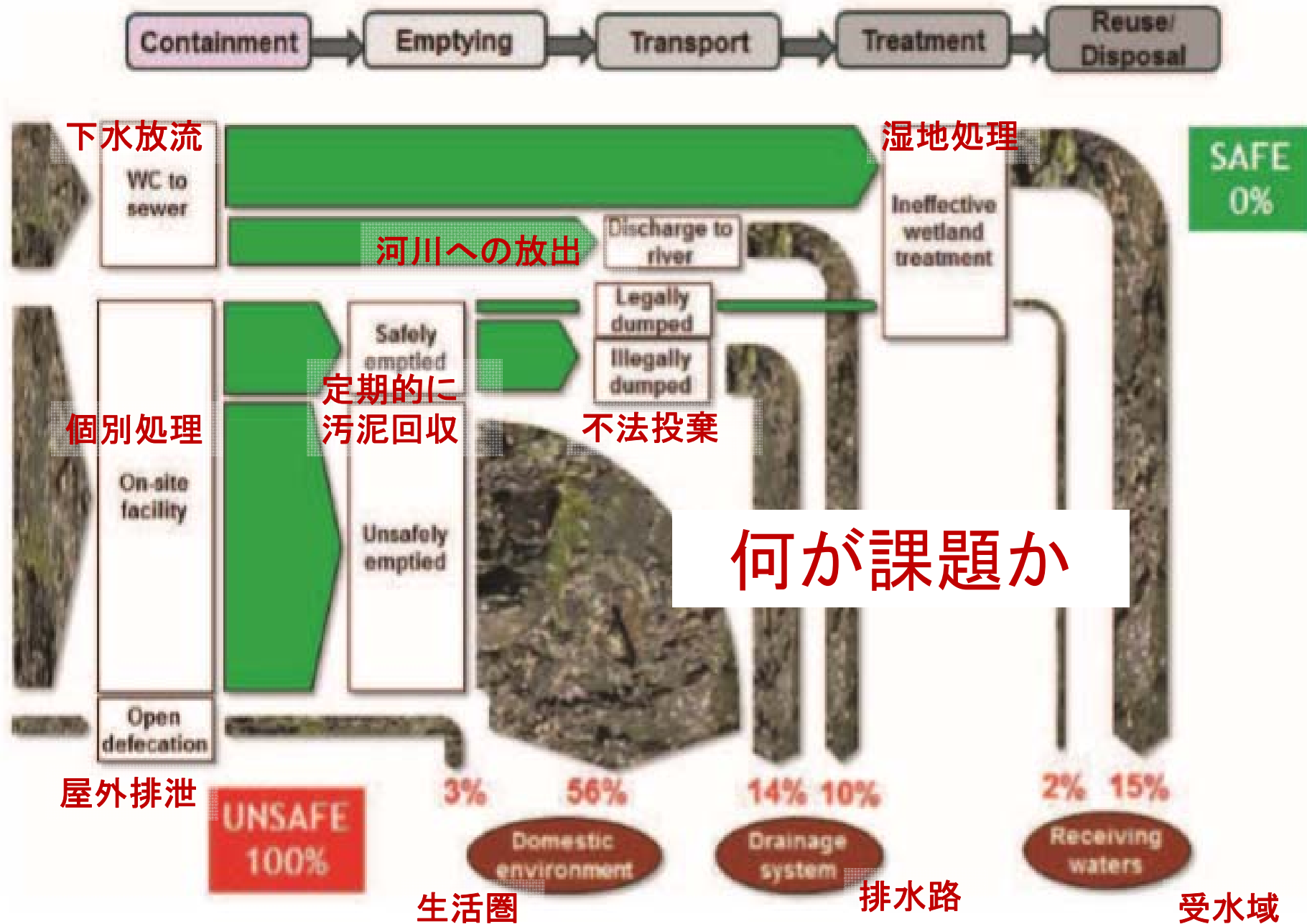
第 64 回環境システムシンポジウム
環境システム研究の振り返りと今後の展望



荒巻 俊也

東洋大学 国際学部国際地域学科

プノンペンにおけるし尿系廃棄物のフロー (Peal A.(2013)に加筆)



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



普遍性, 包摂性, 参画型, 統合性, 透明性

SDGsと環境システム研究

- 多く行われていること
自分たちの活動をSDGsの各目標と結びつける？
- 普遍性，包摂性，参画型，統合性，透明性
- システムとして捉えることの意味は？
例えば，各目標の関係性は？
相乗効果？ トレードオフ？

最近，訊かれた（訊かれている）問い

**環境の話でイノベーションって
何がありますか？**

**ICTを中心とした科学技術の発展は
環境問題をどう変えるのか？**

Society 5.0（第五次科学技術基本計画，内閣府）

新たな社会
“Society 5.0”

5.0



1.0
Society 1.0 狩猟



2.0
Society 2.0 農耕



Society 3.0 工業

3.0

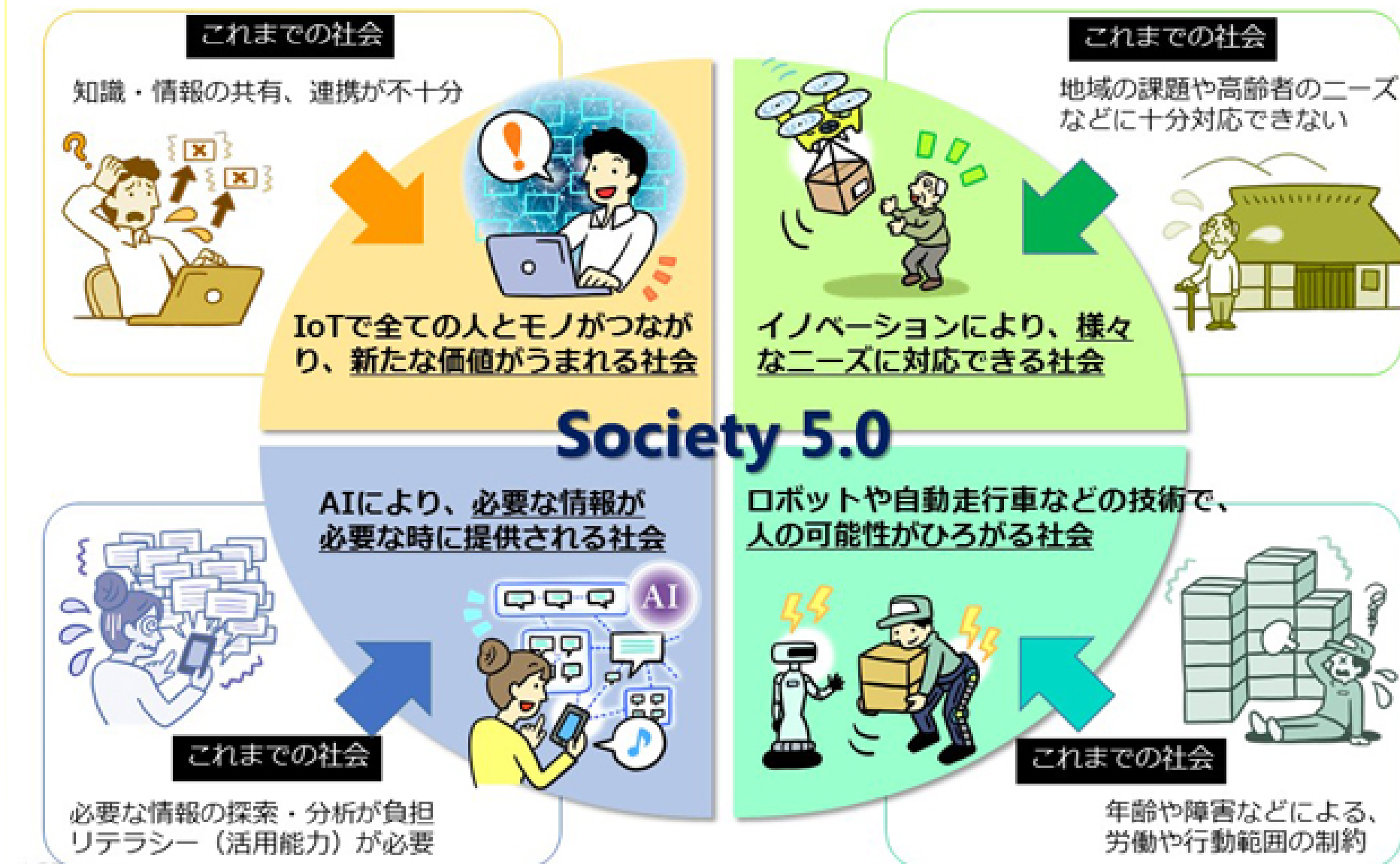
4.0



Society 4.0 情報

[内閣府作成]

Society 5.0のイメージ



[内閣府作成]

Society 5.0のイメージ

これまでの情報社会(4.0)



[内閣府作成]

Society 5.0



Society 5.0で環境問題は？

環境問題への対応が変わる

より効率の良い対応へ

より多くの関係者が参加へ

環境問題そのものが変わる

さまざまな活動の効率向上は環境負荷の削減につながる？

交通，ものづくり，農業，エネルギー供給，・・・

新たな環境問題が起こりうる？

そして環境システム研究は？

まとめ

- 収斂から発散へ？
社会的なニーズであるSDGs
環境システム研究ならではの視点は？
- 20年前と環境システム研究はどう変わったか？
Society 5.0 で描かれているような新たな社会の姿
環境システム研究はどう変わる（変える）か？